

■視覚伝達デザインコース 小論文および設問 (2時間)

【小論文1】

あなたが大学院で研究しようとしているテーマは、今現在のあなたにとってどういった位置づけにあるか、具体的に記述しなさい。(400字以内、タイトルを20字以内でつけること)

【小論文2】

人間の近・現代の社会生活におけるコミュニケーションの歴史には、下記の5項目に代表されるいくつかのターニングポイントがあった。

この5項目のうち、2つ以上の項目を選んで、これらの技術とそこから生み出されたメディアがそれぞれの時代に果たした役割や意義、さらにはその後の社会に与えた影響について述べなさい。(1,200字以内、タイトルを20字以内でつけること)

- 1 ドイツのヨハン・グーテンベルク(1400-1468)が1450年頃に創始した活字鑄造と印刷技術。(参考資料図版1)
- 2 スコットランドのグラハム・ベル(1847-1922)によって1876年に特許申請がなされた通信技術(電話機)の発明。(参考資料図版2)
- 3 アメリカのトーマス・エジソン(1847-1931)などに代表される写真技術を応用した映写機(キネト・スコープ)の発明。(参考資料図版3)
- 4 アメリカのスティーブ・ジョブズ(1955-2011)が1980年以降に一般社会に普及させたパーソナルコンピュータ。(参考資料図版4)
- 5 イギリスのティム・バーナーズ・リー(1955-)が1990年にインターネットを一般社会に普及させるWorld Wide Web(ウェブページ)を構築。(参考資料図版5)

[条件]

1. 解答は、配付された原稿用紙に指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 参考資料図版×5枚(参考資料掲載省略)
3. 【小論文1】用 原稿用紙×1枚
4. 【小論文2】用 原稿用紙×1セット
5. 下書き用紙(B4上質紙)×2枚

■美術専攻 芸術文化政策コース 小論文（英語含む）（2時間）

【問題】

添付した新聞記事は、ある現代美術の収集家を紹介したものである。

「現代における美術収集」についてのあなたの考えを述べなさい。（1,200字以内）
さらに、その要旨を英文 200ワード程度で書きなさい。

[条件]

1. 小論文は配付された原稿用紙に、指定字数に従って縦書きで記入すること。
2. 氏名欄は全頁記入すること

[配付物]

1. 試験問題
2. 新聞記事×1枚
出典：「朝日新聞」2010年7月3日、b1面
3. 原稿用紙×1セット
4. 解答用紙（英文用）×1枚
5. 下書き用紙（B4上質紙）×1枚

■デザイン専攻 視覚伝達デザインコース 小論文および設問（2時間）

【小論文1】

あなたが大学院で研究したいテーマとその内容、手法について具体的かつ簡潔に述べなさい。（400字以内、タイトルを20字以内でつけること）

【小論文2】

別紙資料はメディアの発達の歴史と、それに対応したデザイン領域の広がり、デザインの課題を説明したものである。この表を参照して、【小論文1】で述べた自分の研究テーマと現在の広範なデザイン領域との関わりを考察し、今後のデザインの可能性を述べなさい。（1,200字以内、タイトルを20字以内でつけること）

[条件]

1. 原稿用紙は指定字数に従って縦書きで使用する。
2. タイトルは原稿用紙の1行目に記入し、2行目から解答文を記入すること。タイトルは指定字数に含む。
3. 氏名欄は全頁記入すること。

[配付物]

1. 試験問題
2. 別紙資料
「Information + Semiotics + Design」下村千早、I+S+D研究会著、
武蔵野美術大学発行、2012年、40-41頁
3. 【小論文1】用 原稿用紙×1枚
4. 【小論文2】用 原稿用紙×1セット